

平成31年4月25日

都内私立中学高等学校  
校 長  
防災対策担当教職員  
社会科担当教諭 殿  
理科担当教諭  
関係教職員

一般財団法人東京私立中学高等学校協会  
会 長 近藤 彰郎  
東京私学教育研究所長 須藤 勉  
学校安全・健康教育研究会委員長 河合 孝允  
(共催：公益財団法人東京都私学財団)

## 学校安全・健康教育研究会(防災対策) 「宿泊研修会」のご案内

### —北海道胆振東部地震の被災・復興の状況について—

惜春の候 先生方におかれましては益々ご清適のこととお慶び申し上げます。

平成30年9月6日、北海道胆振地方中東部において、マグニチュード6.7、最大震度7の地震が発生してから、約半年が経過いたしました。当研究会では、北海道胆振東部地震の被災地に足を運び、被災現場の「当時」と「今」を見聞きすることで、大地震への備えを万全にし、また、防災や社会科、理科等に関する教育・研究にもご活用いただきたく、本研修会を実施することといたしました。

本研修会では、初日に地震による被害が特に大きかった厚真町とむかわ町を訪れて、被災各地を視察し、また自治体職員や地元住民からもお話を伺います。また、2日目には、北海道胆振東部地震や防災全般に関連した民間施設の見学を行います。このうち、苫小牧CCS実証試験センターでは、二酸化炭素を地中深くに圧入・貯留する、国内唯一の最先端技術を駆使した試験施設を視察いたします。北海道胆振東部地震の発生との関連性を指摘する声もあり、詳しくお話を伺ってまいりたいと存じます。また、北海道内全域での大規模停電(ブラックアウト)の引き金となりました苫東厚真火力発電所を訪れ、施設の見学とともに、被災当時の様子や、被災後の対応などについてご説明いただきます。

夏休み期間中とは存じますが、皆様お誘い合わせの上、是非ご参加くださいますようご案内申し上げます。

#### 記

1. 日 時 令和元年8月20日(火)～21日(水) 1泊2日

集 合 8月20日(火) 7:45(時間厳守)  
羽田空港第1ターミナル 指定集合場所(実施要項参照)

解 散 8月21日(水) 18:35頃  
羽田空港第1ターミナル 1階「手荷物受取所」付近

2. 募集定員 20名(申し込み順 ⇒ 定員になり次第締め切ります)

3. 参加費 59,500円

(往復団体航空運賃、宿泊費、昼食2回、夕食・朝食各1回、夕食時飲物代、旅行傷害保険料、旅行変更費用保険料、諸雑費を含む)

※その他の諸経費は、当協会会員各校の拠出金と(公財)東京都私学財団からの補助金で運営しております。

4. 宿泊先 登別温泉「登別万世閣」 \*全室禁煙抜いで、男女別相部屋です。  
北海道登別市登別温泉町21番地 TEL: 0143-84-3500

5. 行程 ※天候・道路状況等により変更する場合があります。

[1日目]

7:30 **参加者受付開始 (~7:45)**  
7:45 **集合・開会挨拶**  
7:50 事務局より諸連絡・搭乗券配布、各自にて保安検査・搭乗口への移動  
8:30 **羽田空港出発【JAL505便】**  
10:05 新千歳空港到着  
10:40 新千歳空港出発【以降、ホテル到着時まで貸切バス利用】  
11:20 昼食(厚真町内の食堂)  
12:10 **厚真町職員より被害状況の概要説明(厚真町役場)**  
・地震の概要(被害・復興状況、今後の防災について、質疑応答)  
・町内の学校の被害状況について  
13:10 **大規模土砂災害被災地、山腹崩壊現場の視察(厚真町吉野地区・幌内地区)**  
14:40 **むかわ町職員より被害状況の概要説明(むかわ町役場)**  
・地震の概要(被害・復興状況、今後の防災について、質疑応答)  
15:30 **むかわ町商店街での復興状況視察(むかわ町鶴川地区)**  
・地元の商店への訪問、被災時から復興までの道のりについてのお話  
17:50 ホテル到着  
18:30 夕食

[2日目]

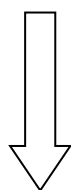
8:30 ホテル出発【以降、新千歳空港到着時まで貸切バス利用】  
9:40 **日本CCS調査(株) 苫小牧CCS実証試験センター(苫小牧市)**  
・二酸化炭素を地中深くに圧入・貯留する仕組みについての説明  
・施設の概要説明、見学  
・北海道胆振東部地震との関連について  
12:00 昼食(苫小牧市・海の駅ぷらっとみなと市場内「ぷらっと食堂」)  
13:30 **北海道電力(株) 苫東厚真火力発電所(厚真町)**  
・施設の概要説明、見学  
・被災状況(タービン損傷、液状化等)と被災時の対応について  
・道内全域停電(ブラックアウト)への対応について  
16:00 新千歳空港到着  
16:10 事務局より諸連絡・搭乗券配布、各自にて保安検査・搭乗口への移動  
17:00 **新千歳空港出発【JAL518便】**  
18:35 **羽田空港着、着後手荷物受取所付近で再集合の後、解散**

6. 注意事項

- (1) 往路便が欠航し、かつ当日中に他の便へ振替ができない場合は、本研修会は中止とさせていただきます。参加費は後日ご返金いたします。なお、往路便の欠航が決定した(予想される)場合の連絡・問合せ方法などは、実施要項にてご案内申し上げます。
- (2) 悪天候等により着陸地変更や復路便の欠航が生じた場合は、参加費に含まれる旅行変更費用保険の所定の保険金額の範囲内で、目的地までの移動や現地での滞在にかかる費用(交通費・宿泊費・食費)を補償いたしますので、追加のご負担はありません。
- (3) 団体航空券を利用して実施する関係上、他の便への振替はできません(欠航時を除く)。
- (4) 食事等に関して特別な配慮を希望される場合は、申込前に事務局までご相談ください。

## 7. 申込方法、申込み後の流れ

### 【参加申込】 参加申込締切日 7月3日（水）



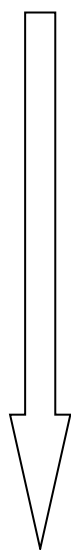
7月3日（水）までに、下記宛にWeb又はFAXにて、お申込みください。

URL [http:// k.tokyoshigaku.com](http://k.tokyoshigaku.com)  
FAX 03（3263）0560

東京私学教育研究所

検索

### 【参加費振込】 参加費振込期限 7月4日（木）



7月4日（木）までに、下記の口座へ参加費をお振込みください。

振込手数料はご負担願います。

事務処理の都合上、現金書留、直接持参は取り扱っておりません。

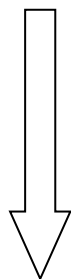
なお、個人の口座からお振込みの場合は、振込依頼人名（名義）は個人名ではなく、学校名に変更の上、お振込みください。

領収書は、金融機関発行の振込明細をもちまして代えさせていただきます。

入金後の参加費につきましては、ご返金できません（催行中止の場合を除く）。

振込口座	三菱UFJ銀行（0005）・市ヶ谷支店（014）
普通預金口座	0070204
口座名	一般財団法人 東京私立中学高等学校協会 東京私学教育研究所別口 ザイ）トウキョウシリツチュウガクコウトウガツコウキョウカイ トウキョウシガクキョウイクケンキョウジヨベツクチ

### 【実施要項送付】



参加申込と参加費振込の確認が出来次第、学校住所宛てに「実施要項」をご郵送いたします。

なお、参加申込と参加費振込をいただいたにも関わらず、7月12日（金）の時点で実施要項がお手元がない場合は、お手数ですが、必ず事務局までご一報ください。

※申込者が少なく既定の催行人数に満たない場合、中止することがあります。

その場合は、7月4日（木）以降にご本人へご連絡し、参加費は後日ご指定の口座に返金いたします。

### 【出発日当日】

羽田空港指定集合場所にご到着の際、当研究会担当職員にお声掛けください。

搭乗券は当日発券のため、空港集合後にお渡しいたします。

《ご連絡・お問い合わせ先》

東京私学教育研究所 学校安全・健康教育研究会

担当：松田・山本

TEL：03-3263-0544

東京私学教育研究所宛

**FAX 03 (3263) 0560**

整理番号：

**学校安全・健康教育研究会（防災対策）「宿泊研修会」  
参加申込書**

参加申込締切日 7月3日（水）

参加費振込期限 7月4日（木）

学校名			
学校住所	〒		
ふりがな		担当 教科	
氏名		校務 分掌	
生年月日	西暦 年 月 日（満 歳） ※航空券手配と保険加入のために必要な情報です。	性別	男 ・ 女
夏期休暇中・ 緊急連絡先	□個人電話番号【 】 □Eメール【 】 ※天候不順等による予定変更のお知らせをメールで連絡する場合がありますので、 学校外で日常的に使われているメールアドレスをご記入ください。		

上記の通り参加申し込みいたします。

東京私学教育研究所 御中

年 月 日

校長 \_\_\_\_\_ (印)

※FAX受理、受付完了等の連絡は省略いたします。（本申込書をお送りいただいた時点で受付完了です）  
申込確認が必要な方は、下記にご記入ください。後日、申込書受理書をFAXでお送りします。

・希望する

理由等	FAX番号：
-----	--------